

山青の風



12月号

発行日 令和6年12月2日
発行 山形県青年の家研修課
〒994-0032 天童市小路1-7-8
TEL 023-654-4545 FAX023-652-2007

山形県青年の家主催事業
未来を守る青少年防災
フォーラム関連事業

映画「有り、触れた、未来」自主上映会



■10月6日(日)に山形市の遊学館ホールで映画「有り、触れた、未来」自主上映会が行われ、132人の方々に鑑賞いただきました。例年青年の家主催事業でご講演いただいている宮城県齋藤幸男先生の著書「生かされて生きる」を原案として制作されたこの映画は、「東日本大震災」が根底にあるものの、震災関連の映像やワードは一切ありません。生きること、家族のこと、仲間のことを自分事として考え、深い感動に出会える作品です。会場ではいろんな思いが溢れ、涙を流す方がたくさんいらっしゃいました。魂を込めて生きていこうと、前を向けるステキな作品です。

《鑑賞いただいたみなさまの感想…ほんの一部》

☆とても感動する作品でした。映画で様々な舞台で支え合っている人たちを見て、改めてこの地球上ではいろんな人たちが支え合いながら生きているということを実感しました。上映中は何度も涙を流してしまいました。映画を見終わってから、今日から自分ももう少し人に優しくしたり一生懸命生きたいと思えるような作品でした。

☆被災した方たちの気持ちを理解しているつもりでしたが、自分が思っていた以上に、複雑な気持ちを抱えていらっしゃる事に気付かされました。今後、震災の被災者や、他の災害の被災者、困難な日常に直面している人たちの気持ちに寄り添える様な生き方をしていけたらいいなあと思いました。



■上映後にこの映画に出演されている俳優の舞木ひとみさんと原案となった本を書かれた齋藤幸男先生によるトークセッションが行われました。この映画に込められた魂や撮影秘話などをお話いただきました。来場者からは「めっちゃ感動しました!」という感想や映画に関わる活動についての質問などをいただきました。

12月に鶴岡まちなかキネマでも上映予定です!
詳細はまちなかキネマホームページをチェック!!

主催事業「青少年ボランティアセミナー」

■10/20日(日)青年の家を会場に「青少年ボランティアセミナー」が開催され、中学生から社会人までの計34名が参加しました。今回は『献血』に特化した内容となっており、山形県赤十字血液センターの保科美有氏の指導のもと、献血に関する「知識」を高めました。さらに、「献血を促すはがき作り」による広報ボランティアも行うことで、参加者にボランティア活動をおこなう充実感や達成感を味わってもらうことができました。



青い鯉のぼりプロジェクト

青い鯉のぼりプロジェクト(あおいこいのぼりプロジェクト)は、宮城県東松島市大曲浜で開催される、東日本大震災で犠牲となった子どもたちのための鎮魂のプロジェクト。100年先にこの時代の出来事を伝える祭りになることを願っており、2024年に「青い鯉のぼりまつり」となった。

この上映会のスタッフは「nicoこえ」のメンバーが務めました!



舞木ひとみさんからサインをいただく来場者



令和5年度「ボランティアの集い」作品 12・1月壁面飾り



Q. 青年の家のトイレの便器の洋式化率は何%でしょう?
①20% ②50% ③70% ④100%



〈ヒント〉
最近どんどん設備が
新しくなってきたよ!



祝「輝く県民活躍大賞」受賞 ボランティアサークル「nico こえ」

山形県青年の家コーディネートボランティアサークル「nico こえ」は、小児がん支援レモネードスタンド活動を軸としたボランティア・地域づくり活動が高く評価され、この度「輝く県民活躍大賞(ジュニア・ユース部門)」を受賞しました！

11月19日(火)に山形県庁で行われた表彰式には代表の山口玲美(天童高校3年)と学生ファシリテーターでマネージャーの菊池柚香(羽陽学園短大1年)が参列し、吉村知事から直接賞状と副賞をいただきました。

現在 nico こえは60名のメンバー(中高生49名、学生・社会人ファシリテーター11名)が「やりたいことを、やりたい人が、やりたい時にやる！」という基本コンセプトの中で社会的価値を創造しつつ、責任感や使命感を醸成しながら意欲的に活動しています！小児がん支援、地域づくり、福祉、モンテ・防災の4つのプロジェクトを有し、他のYYボランティアサークルや学校、地域とのつながりを大事にしながら日々楽しくがんばっています！



主催事業「アートでわいわい」

10/16(水) 青年の家主催事業「アートでわいわい」が開催され、蔵王いこいの里、から・ころセンター、発達支援研究センター雨やどり、若者の居場所ころいきから22名の皆様にご参加いただきました。

3年目となった今回も、天童アートロードプロジェクトの城山萌々先生、早坂美紅先生のご指導の下「版画」にチャレンジ。描くだけで版ができちゃうという不思議な手法に、参加された皆さんは楽しく作品づくりを行いました。



※写真はアート加工を行っています。

主催事業「アート de SDGs」

11/17(日) 家庭教育支援事業3「アート de SDGs」が開催され、8組の親子計20名が参加し、キラキラ輝く『ミラーツリー』づくりに挑戦しました。東北芸術工科大学の石沢恵理先生のご指導の下、参加者たちは様々な技法を駆使して、4枚のミラーを思い思いに彩っていきました。難しいところは保護者に手伝ってもらいながら作品を完成させました。できあがった作品を満足そうに見つめる親子の表情から、本事業のアート活動をとおして親子の絆がさらに深まったのではないかと感じました。ご参加ありがとうございました。



《10・11月 ご利用ありがとうございました》

【宿泊】

- ・蔵王かえでの会
- ・山形県立山形養護学校高等部
- ・けやきJVC(バレーボール)
- ・家庭倫理の会 山形

【日帰り】

- ・1st. Rev. BC(バスケットボール)
- ・HOOP is LIFE(バスケットボール)
- ・金井ジュニアバスケットボールクラブ
- ・天童市バドミントンスポーツ少年団
- ・チーム ベトナム(バレーボール)
- ・放課後等デイサービス事業所つぼみ
- ・山形県総合学科高等学校発表交流会
- ・ボランティアサークル「nicoこえ」
- ・青少年ボランティアセミナー
- ・かしわ男子バスケットボールクラブ
- ・天童三中女子バスケットボール部
- ・天Jソフトテニス
- ・神町バドミントン愛好会
- ・山形スマイルガールズ
- ・放課後等デイサービスハートテラス
- ・立正大学同窓会山形県支部
- ・アートでわいわい
- ・T3B(バスケットボール)
- ・サンデーシャトルズ(バドミントン)
- ・天童バド
- ・天童高校ダンス部
- ・天童幼稚園
- ・(株)山形ビルサービス
- ・アート de SDGs



YボラビューローHP



青年の家 SNS

《今後の主催事業》詳細は青年の家HPをご覧ください！ → → →

- ☆12/8(日) 地域をつくるリーダーセミナー(庄内会場)
- ☆12/15(日) 地域をつくるリーダーセミナー(内陸会場)
- ☆1/26(日) SDGs×地域文化



山形県青年の家 若き日よ

青年の家の外壁工事がどんどん進んでいます。今年度は北・西側の壁がきれいになり、窓枠サッシもすべて刷新され、鉄からアルミになりました！(今ごろ笑)これで寒い時期もスキマ風は入ってこない！1967年に建設された古い建物(57歳!)ですが、いろんなところが修理、整備され快適化し続ける青年の家にぜひお越しください！(石)



ボランティア情報をGET!
LINE オープンチャット「青年のイエ〜イ」